

【この説明書は、本剤とともに保管し、服用の際には、必ずお読みください。】

# 新ブロン液エース

第②類医薬品

## 鎮咳去痰薬

- 苦しいせきは、わずらわしいばかりでなく、安眠を妨げたり、体力を消耗したりします。また、のどにからむたんもたいへん不快なものです。
- 新ブロン液エースは、せきをしずめる成分、たんの排出をうながす成分などを配合した、せき・たんによく効く、のみやすいシロップ剤です。

## ⚠ 使用上の注意

❌ **してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

- ① 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください  
他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬、催眠鎮静薬等)
- ② 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気等があらわれることがあります。)
- ③ 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
- ④ 過量服用・長期連用しないでください  
(倦怠感や虚脱感等があらわれることがあります。)



### 相談すること

- ① 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
(1) 医師の治療を受けている人。  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(4) 次の症状のある人。 高熱、排尿困難  
(5) 次の診断を受けた人。 緑内障
- ② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

- ③ 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
便秘、口のかわき、眠気
- ④ 5~6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

**効能・効果** せき、たん

**用法・用量** 次の1回量を、添付の目盛付コップではかり、いずれも1日3回食後に服用してください。なお、場合により1日6回まで服用しても差支えありませんが、この場合は服用間隔を4時間以上おいてください。

年齢	成人(15才以上)	11才~14才	8才~10才	8才未満
1回量	10mL	6.6mL	5mL	×服用しないこと

※目盛付コップは、使用のつどよく水洗いして、本剤とともに清潔に保管してください。

**〈用法・用量に関連する注意〉**

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

**成分と作用**

成分	60mL中	作用
ジヒドロコデインリン酸塩	30mg	延髄にあるせきの中枢に作用し、せきの発生を抑えます。
グアイフェネシン	170mg	気道粘膜の分泌機能をたかめ、たんをうすめて排出をうながします。
クロルフェニラミン マレイン酸塩	12mg	アレルギー性のせきをしずめます。
無水カフェイン	62mg	他の成分の働きをたすけます。

添加物：果糖ブドウ糖液糖、アルコール、プロピレングリコール、塩化Na、クエン酸、安息香酸Na、パラベン、エチルバニリン、カラメル、バニリン、ℓ-メントール、香料

**せき・たんの治療には…**

本剤の服用のほか、次のようなことにも気をつけましょう。

- 睡眠、栄養を十分にとり、体力の回復に努めましょう。
- 室内では、空気が乾燥しないよう気をつけ、ハウスダストをためないよう清潔を心がけましょう。
- うがいなどをして、のどをいたわりましょう。喫煙など、のどをいためる行為はさけましょう。

**保管及び取扱い上の注意**

- (1)直射日光の当たらない涼しい所にキャップをよくしめて保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)キャップをしめる際、ピンの口をよく拭いてからしめてください。ピンの口に薬液が付着したままキャップをしめると、まれにあげにくくなる場合があります。また、しめ方が悪いと内容液が漏れ出たり汚染することがあります。
- (5)使用期限をすぎたものは服用しないでください。



**お問い合わせ先**

お買い求めのお店、又はお客様相談室にお問い合わせください。  
エスエス製薬株式会社 お客様相談室 ☎ 0120-028-193  
受付時間：9時から17時30分まで(土、日、祝日を除く)

製造販売元



**エスエス製薬株式会社**

〒103-8481 東京都中央区日本橋浜町2-12-4  
<http://www.ssp.co.jp/>